

浮上油回収装置の商品化支援

渡邊アドバイザーによる支援

知的財産の活用による経営革新の相談を受けたことをきっかけに支援開始

特許情報活用に関するスキルアップのサポート

- 産業財産権制度の説明と先行技術調査方法の基礎から応用まで支援

特許出願に向けたサポート

- 特許電子図書館(IPDL)を利用した先行技術調査の支援
- 出願手続・明細書作成等の支援

永進テクノ株式会社

知的財産を活用し経営革新を図りたい！

- 付加価値をつけて新製品の事業展開を進めたい
- 競合他社の模倣品参入を防ぎたい
- 信用力向上・事業力UPを目指したい
- 社内に知的財産の専門家を育成したい

特許情報活用による成果

先行技術調査から出願書類作成までを自社内で行った

- 特許出願 1件
PCT/JP2010/57369

特許電子図書館(IPDL)の利用による、新技術、新情報の入手と活用ができるようになった



この支援によって開発・販売された商品

商品名「エコイトシリーズ」(浮上油回収装置)

従来は回収が難しかった工作機械や洗浄機械から排出される切削廃液や洗浄廃液の液面に浮上する気泡を大量に含んだ油を、新規開発の液面追従式吸入パイプ他の技術により高速にかつ混入する水分を少なくして回収でき、コストの削減(廃油処理費用、切削油、洗浄油)、悪臭の防止が可能です。

支援先企業の概要

会社名	永進テクノ株式会社	代表取締役	久保 徹夫
住所	神奈川県相模原市	設立	1974年
資本金	3,000万円		
ホームページ	http://www.eishin.info/index.htm		

渡邊 功人(神奈川県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

永進テクノ株式会社は、環境・エネルギー、機械・ロボット、設備工事、試作・研究、治具の分野で製品・サービスを顧客に提供しています。

今回、知的財産を活用することで経営革新を図りたいとの相談をうけたことから支援をさせていただきました。

エコイトシリーズの新製品開発により得られた新技術について、先行技術調査、明細書作成、PCT出願まで自社で行われました。今後は今回の経験を生かし、更なる知財活用により新商品の事業化を期待いたします。



平成22年7月現在